

あ・ぐ・に・な 通信

3月号

【あ・ぐ・に・な】とは？

愛の家グループホーム西東京中町の略称として作成しました不定期ではありますが、1か月に1回の更新を目指して、地域の方々にグループホームでの生活や、認知症ケアなどのトピックについて発信していきます。宜しくお願い致します。



2月の写真コーナー

2月、1階、2階共に節分の行事を行いました。2階では鬼に扮したスタッフに皆さま豆の入った小袋を投げ、鬼は外！と元気よく豆まきをされていました。1階では庭にある樹木に鬼のお面を取り付け、皆さまで鬼に向かって豆を投げ豆まきを楽しみました。また、バレンタインデーもあり男性利用者や職員に対し、チョコレートをカラーチョコペンでデコレーションし、渡されていました。



Knowledge

今回は認知症に関するトピックを紹介します。
今回のテーマは【判断力・抽象思考の障害】です。



①抽象思考とは

例えば「いぬ」「さる」「きじ」には【動物】【桃太郎のお供】などの共通点があります。この様に共通した部分に注目し引き出すことを抽象思考と言います。

②判断とは

例えばキビ団子を作る為には「もちキビ」「上新粉」「砂糖」などの材料が必要になります。その為に材料を買う必要があります。この様に物事や事柄について考え決定することを判断と言います。

●これらに障害が生じると・・・

★あいまいな表現がわかりにくい

→「替替えて下さい」…どれを・いつ・どうやって替替えるのか？

→「病院に行きますよ」…どうして・どうやって・何時に行くのか？

これらの場合は、具体的に話すことが重要になってきます。

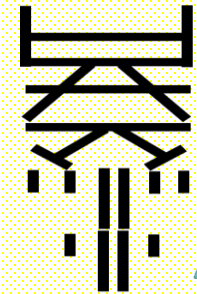
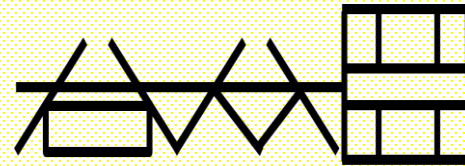
→「赤いブラウスに着替えましょう」

→「〇〇病院の先生に診てもらいましょう。一緒に今から車で行きますよ」

話し方・説明の方法を工夫するだけで、受け取り方や納得具合もいい方向へ向かいます。

頭の体操

さて、なんて書いてあるでしょうか？



メディカル・ケア・サービス株式会社 -MCS-
愛の家グループホーム西東京中町
〒202-0013 東京都西東京市中町6丁目5-12
TEL: 042-438-8811 FAX: 042-438-8812

認知症を超える。